



投資会社のライジング・ジャパン・エクイティ、尾張精機<7249>をTOBで子会社化



尾張精機は、投資会社のライジング・ジャパン・エクイティ（RJE、東京都千代田区）が同社に対してTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。RJEは尾張精機の完全子会社化を目指しており、尾張精機の筆頭株主である日立金属、2位株主のトヨタ自動車などはTOBへの応募を決めている。買付代金は最大約39億2900万円。尾張精機はTOBに賛同している。尾張精機の名証2部上場は廃止となる見通し。

TOBの主体はRJEが組成したファンドが設立したプレサイス・プロダクツ・ホールディングス。尾張精機株の買付価格は1株3370円。買付予定数は116万5914株。買付予定数の下限は所有割合66.67%にあたる77万7300株とした。

買付期間は12月7日～2021年1月22日。決済の開始日は2021年1月29日。公開買付代理人はSMBC日興証券。

尾張精機は鍛造品やネジ類の製造を主力とし、売上高の約98%を自動車業界向けで占める。自動車業界は100年に1度の変革期とされ、生き残りに向けて部品メーカーは環境変化への的確な対応が求められている。ファンドの支援を得て成長戦略を実行する。

RJEは三井住友銀行、住友商事、三井住友信託銀行を主要スポンサーとする。